

## 子育て支援員研修カリキュラム【放課後児童コース】

## 1. 基本研修（全研修共通8時間）

研修科目	時間数	内容	目的
子供・子育て家庭の現状	60分 講義	<p>&lt;子供・子育て家庭（対人援助を行う対象）に対する理解&gt;</p> <p>① 子供の育つ社会・環境 ② 子育て家庭の変容 ③ 子供の貧困及び子供の非行についての理解</p>	<p>① 子育て家庭と家庭生活を取り巻く社会的状況について理解する。 ② 家庭の意義と多様な子育て家庭のニーズと子育て支援等の現状と課題について理解する。 ③ 子育て家庭への支援について理解する。 ④ 子供の貧困や非行などの背景の概要について理解する。</p>
子供家庭福祉	60分 講義	<p>&lt;子育て支援制度の理解&gt;</p> <p>① 子供・子育て支援新制度の概要 ② 児童家庭福祉施設等の理解 ③ 児童家庭福祉に係る資源の理解</p>	<p>① 児童家庭福祉施策・制度の概要（子供・子育て支援新制度の概要と子育て支援員が関わる事業の枠組みと位置付け等）について理解する。 ② 児童福祉施設等と専門職の役割について理解する。 ③ 児童家庭福祉に関する地域資源の概要（地域人材確保を含む）について理解する。</p>
子供の発達	60分 講義	<p>&lt;子供・子育て家庭（対人援助を行う対象）に対する理解&gt;</p> <p>① 発達への理解 ② 胎児期から青年期までの発達 ③ 発達への援助 ④ 子供の遊び</p>	<p>① 子供の発達を捉える観点について理解する。 ② 子供の発達（「発達・成長の保障」、「情緒の安定」、「生命の保持」）の概要について理解する。 ③ 生涯発達の概要について理解する。 ④ 子供の発達に応じた援助の基礎について理解する。 ⑤ 「遊び」の意義と「遊び」の質について理解する。</p>
保育の原理	60分 講義	<p>&lt;子育て支援（対人援助）を行うための援助原理の理解&gt;</p> <p>① 子供という存在の理解 ② 情緒の安定・生命の保持 ③ 健康の保持と安全管理</p>	<p>① 発達・成長過程に応じた保育の基礎について理解する。 ② 情緒の安定と生命の保持に係る保育の基礎について理解する。 ③ 子育て支援事業における安全対策や危機管理の必要性について発達との関連を踏まえて理解する。</p>
対人援助の価値と倫理	60分 講義	<p>&lt;子育て支援（対人援助）を行うための援助原理の理解&gt;</p> <p>① 利用者の尊厳の遵守と利用者主体 ② 子供の最善の利益 ③ 守秘義務・個人情報の保護と苦情解決の仕組み ④ 保護者・職場内・関係機関・地域の人々との連携・協力 ⑤ 子育て支援員の役割</p>	<p>① 対人援助の価値について理解する。 ② 子供の最善の利益について理解する。 ③ 対人援助の倫理について理解する。 ④ 保護者・関係者・関係機関との連携・協力の必要性について理解する。 ⑤ 子育て支援員の役割について理解する。</p>
児童虐待と社会的養護	60分 講義	<p>&lt;子育て支援（対人援助）を行うための援助原理の理解&gt;</p> <p>① 児童虐待と影響 ② 虐待の発見と通告 ③ 虐待を受けた子供に見られる行動 ④ 子供の権利を守る関わり ⑤ 社会的養護の現状</p>	<p>① 児童虐待（家庭における配偶者等からの暴力（DV）を含む）とその影響（虐待を受けた子供に見られる行動など）について理解する。 ② 虐待を受けたと思われる子どもを発見した際の基本的な対応の概要について理解する。 ③ 子供の権利擁護の基本的視点について理解する。 ④ 社会的養護の意義と現状について概要を理解する。 ⑤ 社会的養護を必要とする子供や家庭の状況について理解する。</p>

子供の障害	60分 講義	<子育て支援（対人援助）を行うための援助原理の理解> ① 障害の特性についての理解 ② 障害の特性に応じた関わり方・専門機関との連携 ③ 障害児支援等の理解	① 障害特性の概要について理解する。 ② 障害児支援制度の概要について理解する。 ③ 障害特性に応じた関わり方や専門機関との連携の概要について理解する。 ④ 障害児支援等の現状について理解する。
総合演習	60分 演習	① 子供・子育て家庭の現状の考察・検討 ② 子供・子育て家庭への支援と役割の考察・検討 ③ 特別な支援を必要とする家庭の考察・検討 ④ 子育て支援員に求められる資質の考察・検討 ⑤ 専門研修の選択など今後の研修に向けての考察・検討	① 履修した内容についての振り返りを図るためのグループ討議。 ② 子育て支援員に求められる資質についての理解の確認。 ③ 履修した内容の総括と今後の課題認識の確認。 ※内容欄のテーマをもとに、研修効果の定着を図るために上記①～③のいずれかの振り返りを行う。

## 2. 専門研修「放課後児童」（9時間）

研修科目	時間数	内容	目的
放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容	90分 講義	① 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の目的 ② 放課後児童健全育成事業の一般原則とその役割 ③ 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準及び放課後児童クラブ運営指針の内容	① 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の目的を理解する。 ② 放課後児童健全育成事業の一般原則とその役割を理解する。 ③ 放課後児童健全育成事業に関する法律、政省令及び通知等の内容を理解する。
放課後児童クラブにおける権利擁護とその機能・役割等	90分 講義	① 放課後児童クラブにおける子供の権利に関する基礎知識 ② 放課後児童クラブの社会的責任 ③ 利用者への虐待等の禁止と予防 ④ 放課後児童クラブにおける保護者との関わり方や学校、保育所・幼稚園等及び地域との連携	① 放課後児童クラブにおける子供の権利についての基礎を理解する。 ② 放課後児童クラブにおける社会的責任の基本を理解する。 ③ 放課後児童クラブにおける保護者との関わり方や学校、保育所・幼稚園等及び地域との連携の必要性を理解する。
子供の発達理解と児童期（6歳～12歳）の生活と発達	90分 講義	① 子供の発達理解の基礎 ② 発達面からみた児童期（6歳～12歳）の一般的特徴 ③ 子供の遊びや生活と発達	① 子供の育成支援のために子供の発達の基礎を理解する。 ② 発達からみた児童期の一般的な特徴を理解する。 ③ 児童期の生活と遊びを理解するために必要な発達の基礎を理解する。
子供の生活と遊びの理解と支援	90分 講義	① 放課後児童クラブにおける育成支援の基本 ② 子供の遊びと発達 ③ 子供の遊びと仲間関係及び環境 ④ 子供の遊びと大人の関わり	① 放課後児童クラブに通う子供について理解する。 ② 子供の生活における遊びの大切さを理解する。 ③ 子供の自主性、創造性を大切に遊ぶ遊びへの関わり方を理解する。

<p>子供の生活面における対応等</p>	<p>90分 講義</p>	<p>① 子供の健康管理及び情緒の安定 ② 子供の健康管理に関する保護者との連絡 ③ 衛生管理、食物アレルギーのある子供等への対応 ④ 子供の安全と安全対策及び緊急時対応の内容</p>	<p>① 子供の健康管理及び情緒の安定を確保することの必要性を理解する。 ② 子供の健康維持のための衛生管理について理解する。 ③ 食物アレルギー等への対応に関する必要な知識を理解する。 ④ 安全対策及び緊急時対応の必要性を理解する。</p>
<p>放課後児童クラブに従事する者の仕事内容と職場倫理</p>	<p>90分 講義</p>	<p>① 放課後児童クラブの仕事内容 ② 放課後児童クラブに従事する者の社会的責任と職場倫理 ③ 放課後児童クラブにおける職員集団 ④ 運営主体の人権の尊重と法令の遵守（個人情報保護等）</p>	<p>① 放課後児童クラブの仕事内容を理解する。 ② 放課後児童クラブにおける職員集団と職場倫理を理解する。 ③ 人権の尊重と法令の遵守の必要性を理解する。</p>